

深さを持った演劇のまちづくり

2019年6月

豊岡市環境経済部大交流課

豊岡市
Toyooka City

小さな世界都市 Local & Global City

人口規模は小さくても
ローカルであること
地域固有であることを通じて
世界の人々から尊敬され、尊重されるまち

豊岡市
Toyooka City

小さな世界都市を実現するためには

- ① 環境都市「豊岡エコバレー」を実現する
- ② 受け継いできた大切なものを守り、育て、引き継ぐ
- ③ 芸術文化を創造し、発信する
- ④ 内発型の産業構造を創る
- ⑤ 多様性を受け入れ・支え合うリベラルな気風が満ちている
- ⑥ 「小さな世界都市」市民を育てる

2

豊岡市
Toyooka City

出石永楽館 現存する近畿最古の芝居小屋

2008年柿落し以来、片岡愛之助氏が座頭で永楽館歌舞伎を公演



写真提供 神戸新聞社

岡市
Toyooka City

城崎国際アートセンター

老舗の温泉街に新たな価値を
2014年 パフォーミングアーツに特化した日本最大規模の滞在型創作施設を設置

21世紀の「城の崎にて」をつくる



芸術監督
平田オリザ氏
撮影：青木司



©西山円茄

2019年度レジデンス応募団体；20カ国68団体→8カ国20団体



城崎で世界と出会う



©西山円茄

アンドロイド版「変身」
主演：イレーヌ・ジャコブ（仏女優）
1991年 ふたりのペロニカ
カンヌ国際映画祭女優賞受賞

コドモ発射プロジェクト
「なむはむだはむ」の稽古の様子
森山未来（俳優）



アーティスト・クリエイター移住等促進戦略 (2018年9月策定)

〈背景〉市民は、平田オリザ氏、幅允孝氏らアーティストやクリエイターが新たな価値を生み出したり、地域の価値や資源を再編集して輝かす光景を目の当たりにして、協働による文化芸術のまちづくりの可能性を感じつつある。

〈目的〉アーティスト・クリエイターの移住等により、
 ①多様性を受け入れ、支え合うリベラルなまちづくり
 ②優れた文化芸術を創造し、人々が楽しむまちづくり、
 ③センスのいいまちづくり
 を促進する。

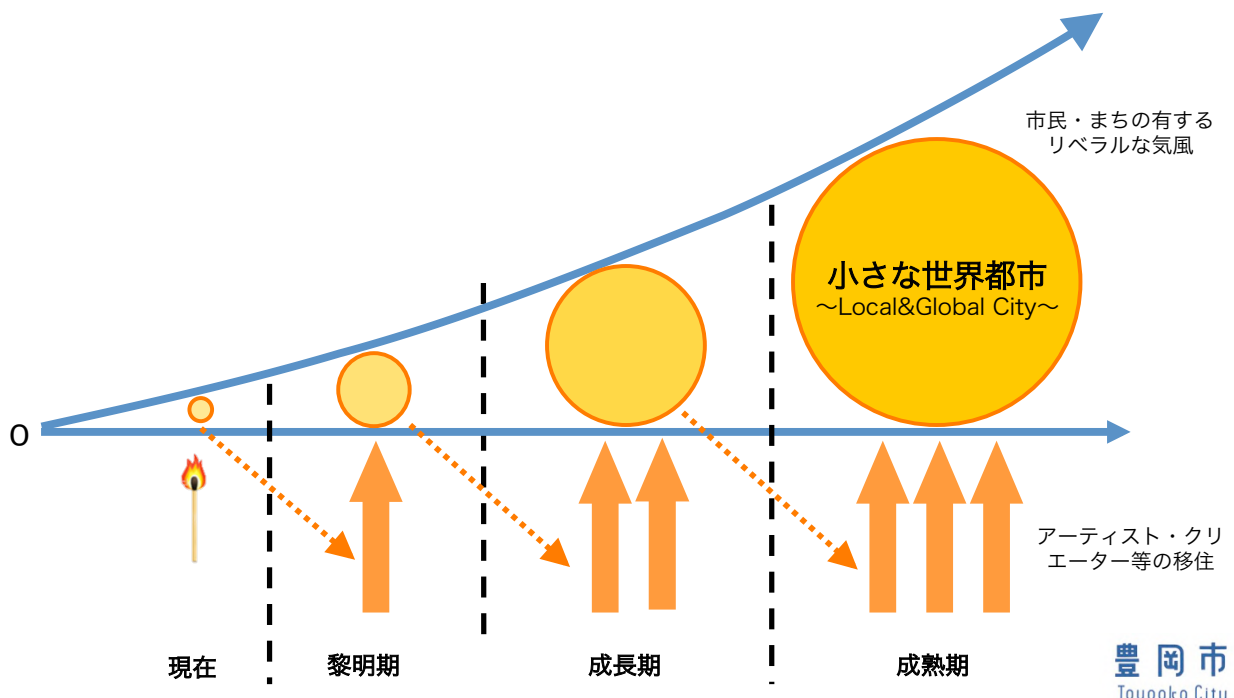
〈主な事業の概要〉

- 文化芸術施設を整備する事業に対し、可能な限り国等の補助金を活用して支援する。
- 企業立地促進条例の対象に劇団を加え、誘致を促進する。

6

豊岡市
Toyooka City

アーティスト も 住めるまち



アーティスト移住第1弾



豊岡市
Toyooka City

平田オリザ氏 豊岡移住（2019年予定）



豊岡市
Toyooka City

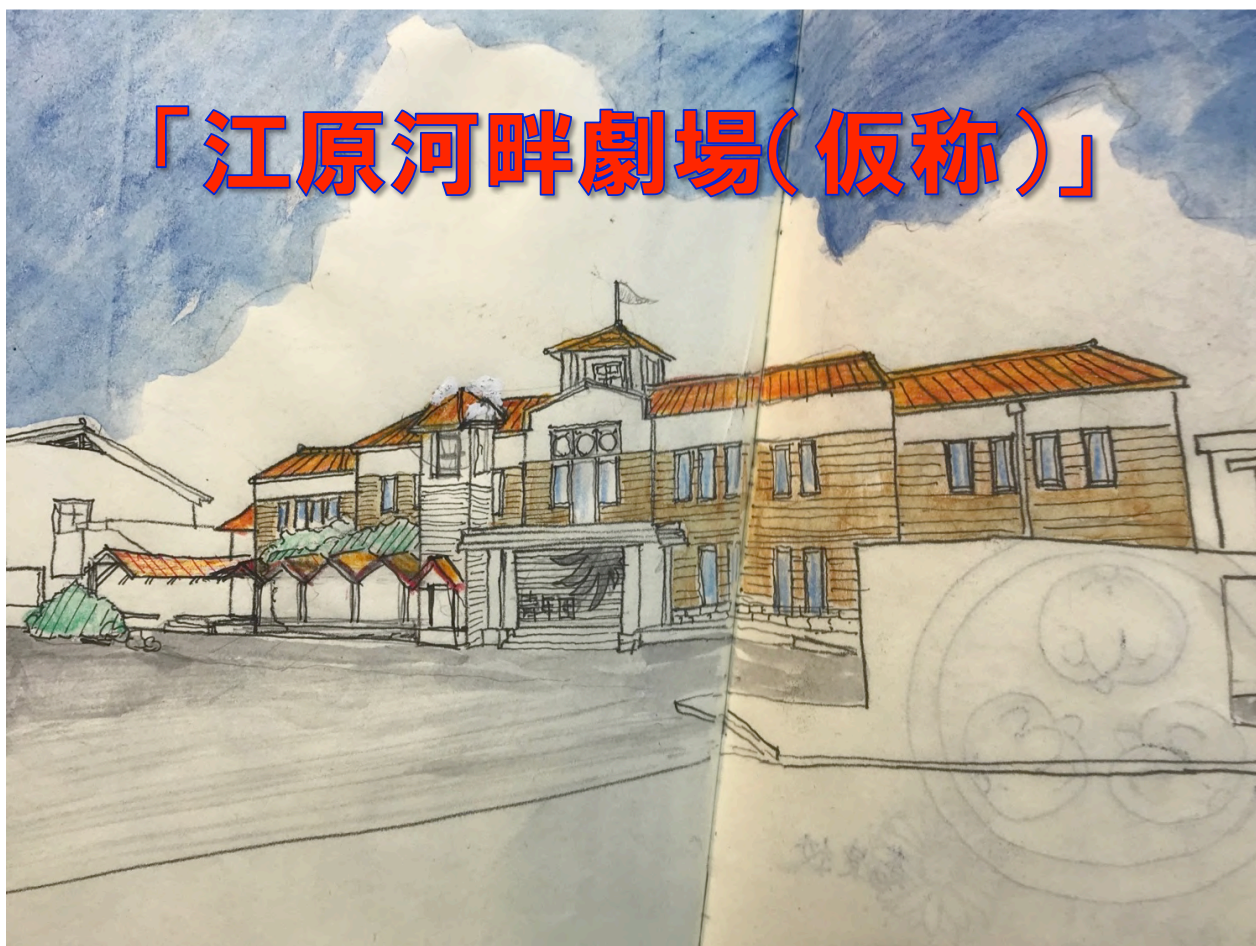
劇団青年団の移転（2020年予定）



昭和10年に建設されたモダンな建物。ここが、劇団「青年団」の事務所と劇場に生まれ変わる。

豊岡市
Toyooka City

「江原河畔劇場(仮称)」



県立専門職大学開設（2021年4月予定）



豊岡市
Toyooka City

（仮称）国際観光芸術専門職大学の設立

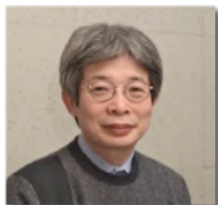
<基本情報>

大学名称 （仮称）国際観光芸術専門職大学
 設置場所 豊岡市山王町17番10（旧さとう豊岡店跡地）
 開学時期 平成33年（2021年）4月を目標
 学部学科 （仮称）文化・観光創造学部
 文化・観光創造学科
 定員 入学定員80人、収容定員320人

<大学の特色>

- ▶ 国公立大学初、演劇を本格的に学べる大学
- ▶ 実習中心の実践的な教育課程
- ▶ クォーター（4学期）制の導入
- ▶ 1年次原則全寮制

<学長候補>



撮影：青木司

平田オリザ氏
 劇作家
 劇団青年団主宰
 東京藝術大学特任教授
 大阪大学客員教授
 豊岡市芸術文化参与
 城崎国際アートセンター芸術監督

豊岡市
Toyooka City

豊岡演劇祭の開催

10年でアジアのアヴィニヨンを目指す

2019年 第ゼロ回 豊岡演劇祭（9月）

演劇祭の構想策定

2020年～ 本格実施

アヴィニオン演劇祭

演劇界を代表する夏のイベント

1947年に演出家ジャン・ヴィラールによって始められたアヴィニオン演劇祭は、世界で最も古く、最も有名な演劇フェスティバルのひとつです。

今では、演劇のほか、ダンス、ミュージカル、操り人形劇をはじめ、さまざまな形の幅広いパフォーマンス・アートが取り上げられています。

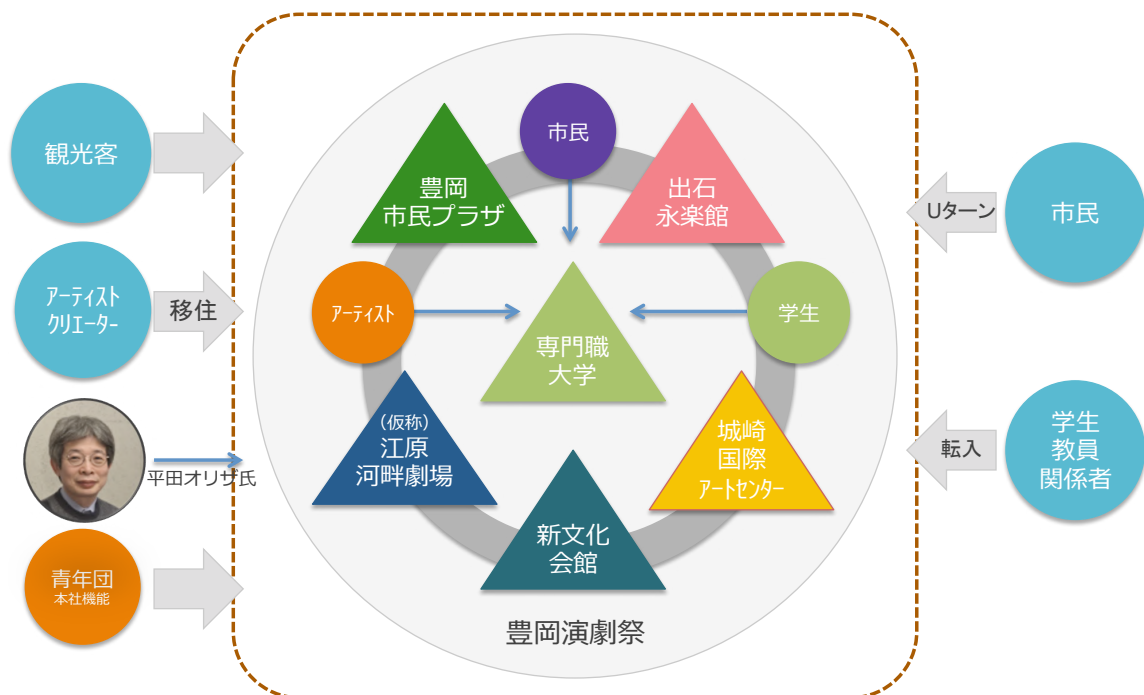
公式のアヴィニオン演劇祭は通常「イン」と呼ばれますが、それに並行して「オフ」と呼ばれる自主公演も行われており、国内外から600の劇団が参加して大変な成功を収めています。

伝説の広場、教皇庁の前庭を中心に、市内100か所以上の場所で、いろいろなジャンルの舞台芸術、パフォーマンスが上演され、アヴィニオンは巨大な芸術バトルの場となります。

在日フランス大使館ホームページより

豊岡市
Toyooka City

文化芸術による地方創生の推進



豊岡市
Toyooka City

Local & Global な人づくり



ふるさと教育

「コウノトリ」「ジオパーク」「産業・文化」を共通学習課題とし、9年間で系統的にふるさと豊岡のことを学ぶ。

保育園・小学校・中学校での ALTによる英語学習

言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を目指す。

小中全校での演劇授業

異なる価値観を持つ人と合意形成を行い、共同作業ができるようことを目指す。

異文化コミュニケーション能力を養う。

豊岡市
Toyooka City

2019年度～

- ・ 演劇ワークショップによる非認知スキルの向上
(小学校低学年、モデル校で実施)
- ・ スパーク協会
(運動遊びによる発達障害児の発達支援)

豊岡市
Toyooka City

深さをもった 「演劇のまち」の創出